ベムベムハンターこてんぐテン丸（1983）

メディア	TV　アニメ
ジャンル	
製作国	日本
TV放映	1983/05/26 ～ 1983/10/27 フジテレビ

【解説】
妖怪の国の大王、天狗大王の息子で、お調子者のテン丸は、ある時、恐山に封印されていた108匹の凶悪妖怪を人間界に逃がしてしまう。怒った大王は罰としてテン丸の鼻を折り、逃走した108匹の妖怪の退治を命じる。妖怪退治の七つ道具を与えられたテン丸は、お供のクロを従え、人間界に向かう。かぶと虫太郎が、『月刊コミック ボンボン』にて連載していた『ベムベムハンター』（※アニメ化後はアニメと同じタイトルに改題）をアニメ化。製作は、東映アニメーションが担当し、原作の明るい持ち味を丁寧に再現した。“108匹の妖怪退治”という設定に合わせ、事前に無数の妖怪の設定画が製作されていたが、アニメ本編が全19話と短命に終了したために、その多くは使用されなかった。

【クレジット】

演出	設楽博代	
製作プロデューサー	横井三郎	
企画	土屋登喜蔵	
	旗野義文	
原作	かぶと虫太郎	
脚本	山崎忠昭	
	酒井あきよし	
	田口勝彦	
	安藤豊弘	
	山浦弘靖	
キャラクターデザイン	鈴木欽一郎	
声の出演	藤田淑子	テン丸
	松島みのり	クロ
	安田あきえ	ヨーコ
	大竹宏	がんばり入道
	千葉繁	ぼろがっぱ
	鈴木清信	油すまし
	鈴木れい子	おばあちゃん

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.